

揖斐川町消防辞令交付式

〈新入団員59人 町の守り誓う〉

3月29日(日)、揖斐川町消防辞令交付式が、揖斐川町中央公民館で行われました。

59人が新しく消防団に加わり、代表者が橋本消防団長から辞令を受け取りました。

新入団員の亀井康平さんは、「良心に従って忠実に消防の義務を遂行する」と力強く宣誓しました。

また、今年度は73人が退団し、65人が昇任しました。式典の中で、消防庁長官表彰と日本消防協会会長表彰の伝達が行われ、長年消防団員として活躍された皆さんに、賞状が手渡されました。表彰を受けられたのは、次の皆さんです。(敬称略)

消防庁長官表彰

永年勤続功労章

分団長 平野 克彦

功績章

副団長 野原 徹

分団長 伊藤 悟

日本消防協会会長表彰



▲新入団員代表による宣誓

スポーツ少年団入団式

〈新進気鋭の入団者集う〉

3月7日(土)、揖斐川健康広場アリーナで揖斐川町スポーツ少年団の入団式が行われました。

平成27年度の入団者は、約250人。揖斐川町スポーツ少年団は、小学校1年生から中学生が対象で、野球、剣道、空手など14の少年団があります。

入団式でスポーツ少年団本部長の山本金守さんは、「指導者においては、勝つことにこだわらず、子どもらしさを大切に、心身共に成長できる指導をお願いしたい。また、団員みなさんは、ルールを守り、自分の力を伸ばすようにスポーツ活動に励んでほしい」と激励しました。

そのほか、指導者への表彰や少年団の活動紹介などがありました。



▲活動紹介する北方野球少年団

養基小5年生がカワニナを放流

〈ホタルの飛翔楽しみ〉

3月12日(木)、養基小学校5年生の児童が脛永地域の用水路にホタルの餌となるカワニナを放流しました。

小学校の総合的な学習の時間で行われたこの取り組みは、水路などの長寿命化に取り組んでいる脛永農地・水保全管理事業のメンバーの協力で行われています。

この日は、45人の児童が参加し、250kgのカワニナを放流しました。カワニナを用水路に放した児童らは、「ホタルが元氣よく育ってくれたら嬉しい」「早くホタルを見たい」などと話し、ホタルの生態や、川、田などに生息する水生生物に触れながら地域の自然環境について学んでいました。

ホタルの飛翔は6月上旬頃が予想されます。



▲カワニナを放流する児童

河川清掃奉仕活動

〈揖斐川ライオンズクラブ〉

3月18日(水)、揖斐川ライオンズクラブの会員による河川の清掃活動が行われました。

揖斐川ライオンズクラブは、献血の呼びかけや町内各地の清掃、町内各幼児園へのサンタクロース訪問活動など様々な社会貢献活動を展開しています。

この日は、会員約20人が参加して中島公園(上南方)近くの桂川の清掃活動を行いました。橋本道明会長は「川をきれいに、自然を美しく保つことが大切。地域の人に愛し続けられる川であってほしい」と話しました。

揖斐川ライオンズクラブの皆さんは、4月15日(水)にも粕川の河川清掃を行っています。



▲ゴミを拾うライオンズのメンバー



▲いび茶販売所竣工式
※オープンは4月21日

桂地区で建設を進めていた「いび茶」販売所が完成し、3月23日(月)に竣工式が行われました。

この施設は、岐阜県を代表するお茶の産地である揖斐川町のお茶の魅力や、観光情報の発信拠点として整備したもので、式典が行われたこの日は、関係者60人が新施設の完成を祝いました。

式典あいさつで、宗宮町長は、「いび茶販売所を町民に利用してもらえ、観光客が立ち寄ってもらえる施設にしていきたい。特に今年は、関西茶業振興大会、全国育樹祭が揖斐川町で開催されるので、積極的に来場者にPRし、今後の地域活性化に繋げたい。」と力を込めました。

いび茶販売所が桂に完成

～日本茶カフェも併設～



▲締結式の様子

3月30日(月)、4機関が連携して人口対策などを進めるため、町と商工会、JAいび川、森林組合が「いびがわ創生 生き活き まちづくり協定」を結びました。

町内での消費の向上、農林業の担い手の育成、雇用の拡大、移住定住の推進を連携して行う協定の締結式では、宗宮町長、田中良忠商工会長、堀尾茂之JAいび川組合長、富田和弘郡森林組合長が協定書に署名しました。

締結式で宗宮町長は「団結して消費拡大や少子化対策を進めたい」とあいさつしました。

これに伴い、地域振興券や商工会が発行するプレミアム商品券がJAと森林組合でも使えるようになります。

また、秋には4者合同の産業祭が開催される予定です。

町が関係4機関と協定締結

～まちづくりで連携～



▲熱戦を繰り広げました

4月3日(金)～5日(日)、第19回全国高校女子ソフトボール選抜いび川大会が開催されました。揖斐川健康広場を中心に町内のグラウンドで開かれたこの大会は、高校総体の予選に向けた、強化や技術力の向上を目的としており、県内チームを含む35チームが全国から集結し、力強い熱戦を繰り広げました。

天候不順で1日目の一部の試合と3日目の決勝トーナメントが中止となり、予選64試合のみ行われました。なお今大会は決勝トーナメントが行われていませので順位はありません。

第19回全国高校ソフトボール選抜いび川大会開催



▲谷汲山参道の桜

4月4日(土)～12日(日)の期間で谷汲さくらまつりが開催されました。桜の名所として人気のある谷汲山華厳寺や参道には、今年も多くの人が訪れらんと咲き誇る桜を楽しみました。

5日(日)は、さくらまつりのイベントが谷汲山華厳寺の町営駐車場で開催され、よさこいソーラン、歌謡ショーなどがありました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、会場ではバザーや友好提携を結ぶ和歌山県那智勝浦町と愛知県日間賀島の観光協会の物産販売などもあり会場は賑わっていました。

谷汲さくらまつり

～桜満開～